

小さなエネルギーを有効活用 「YGマイクロ水力発電機」

ポイント

- ・ 里山の小川や農業水路の5～10mの落差で、直流12v、100～250wの発電が可能。
- ・ 獣避け装置や防災放送・無線などの電源として活用。
- ・ 今後は、1m程度の低落差で発電を可能とする水車を開発予定。

説明

マイクロ水力発電とは、環境負荷の少ない小規模な発電システムで、自然エネルギーを利用してクリーンな電力を得ることができる。「YGマイクロ水力発電機」は、里山の小川や農業水路の5～10mの落差で、直流12v、100～250wの発電が可能。獣避け装置や防災放送・無線、作業休憩所の照明やテレビなどの電源として活用できる。直流12vの発電で、自動車用廃品（ライト、テレビ、オーディオコンポ）を有効活用することも可能だ。

今後は、1m程度の低落差で発電を可能とする水車を開発予定。また、既存の落差溝を改修せずに設置できる水力発電機を設計、試作予定である。

価格

850,000円（発電機）



第三者機関の認証	納入実績

〈連絡先〉

山田技研(株)

所在地：福井県福井市花堂南 2-5-12

担当者：開発部 山田 健雄

TEL (0776) 36-0460

<http://www.yamada-giken.co.jp/>